

「エシカル消費」コース



「エシカル消費」 (入門編)

～ 持続可能な社会を目指して ～



熊本県 消費生活課

「エシカル」って、どういう意味かな？

「エシカル」
という言葉、
聞いたこと
ある？



何かマークが付
いている商品
を買うといい
とか聞いたよ



どんなマーク？



こんなマークも「エコカル」？



エコマーク



リサイクルマーク



「エコマーク」どんな意味があるの？



エコマーク



商品やサービスなどのライフサイクル全体（作る～使う～捨てるまで）で環境のことを考えられたものに表示される目印です。

（製品・サービスの認定対象）

- 資源循環（再生材料を使用した製品など）
- 地球温暖化（省エネルギー機器）
- 健康・環境（化学物質が制限・コントロールされた製品）
- 生物多様性の保全（生分解性の高い製品など）
- 節水（便器、給水栓、節水器具）
- 大気汚染（インキ、塗料） など

これらのマークのことを“認証ラベル”と言うよ まだこの他にもあるので自分で調べてみよう！



国際フェアトレード
認証ラベル



GOTS (オーガニックテキスタイル世界基準) 認証



有機JASマーク



バードフレンドリー®
コーヒー



どんな意味があるのか分からない？



それでは、フェアトレード商品について説明しよう。



国際フェアトレード認証ラベルは、生産者の暮らしの改善や自立の実現、環境保護を目指し適正な価格で取引をする商品に付けられる。



他のマークは自分たち
で調べてみよう！

この子は…？



考えてみよう！

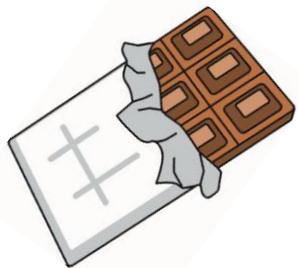


- ① この子は、何をしているのでしょうか？
- ② この子は、どのような生活をしているのでしょうか？
- ③ この子は、・・・？

チョコレートから考える



チョコレートの原材料はカカオ



(イラスト：消費者庁)

カカオを安く調達するため

- ① 森林を伐採し、カカオ畑を広げる
⇒ 環境破壊 災害発生 絶滅危惧種
- ② 生産性向上のため過剰な農薬を使用
⇒ 健康被害
- ③ 安い賃金にするため
⇒ 児童を労働させる

皆が食べているチョコレートは、どんな…？

「フェアトレード」とは

生産者が無理をしなくても、十分に生産できる「適正な価格」で取引するしくみ

フェアトレードとは、開発途上国の原料や商品を
適正な価格で、継続的に取引する貿易の仕組み

生産者は、適正な価格で、
継続的に取引できる



生活が向上し、安定した暮らし

大人の仕事が安定する



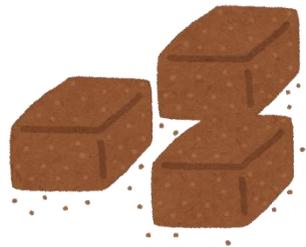
子どもたちが、学校に行ける

環境に配慮した生産が広がる



産地の環境や、生産者の健康が
守られる

どんなチョコレートを買いますか？



どちらを選びますか？

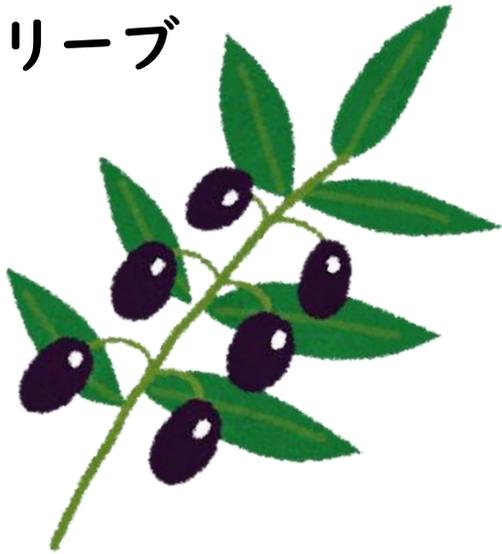
値段	安い	高級品で高い
包装・パッケージ	できるだけ簡単に	豪華・可愛い
見た目	こだわらない	きれい・可愛い
味（甘さ・苦さ）	甘い	苦い
カカオ豆の割合	少ない	多い
ポリフェノール含量	少ない	多い

どちらを選びますか？

メーカー	有名	無名
フェアトレード商品	ではない	である

フェアトレード産品 他にどんな物があるの？

オリーブ



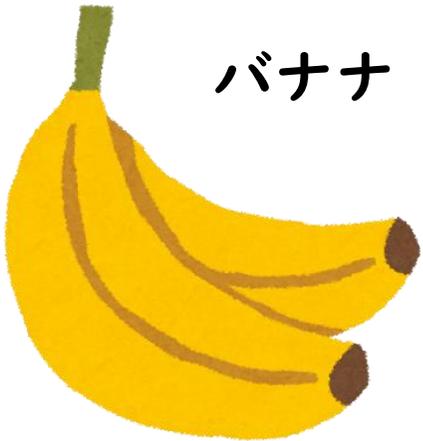
コーヒー豆



砂糖



バナナ



香辛料



ナッツ



ドライフルーツ



フェアトレード産品 まだ他にもあるよ

綿



ボール



金・銀



調べて
みてね

生花



みつろう
(クレヨン)



「エシカル消費」について

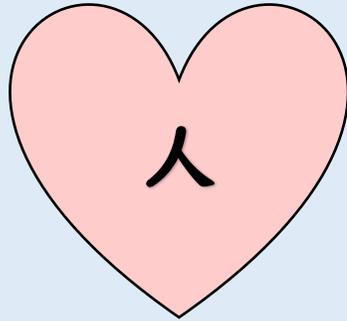
エシカル（倫理的）＋消費



エコマークやフェアトレード等も含む大きな取組

「エシカル消費」とは、地域の活性化や雇用・経済などを含む、人・社会・地域・環境(生物)に配慮した消費行動のこと。

エシカル消費とは



にやさしい消費

物やサービスを買う時に、値段や便利さだけで決めずに、どこでどのように作られ、どのように運ばれてきたのか、お店に商品が並ぶまでの過程を考えながら選ぶこと、未来にどのような影響を与えるのかを**考えて選ぶ**こと。



「エシカル消費」の第一歩

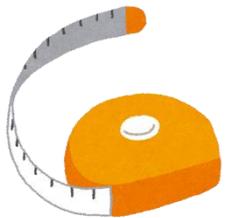


私たち一人ひとりが、社会的課題に気付き、日々の買物を通して、その課題解決のために、より良い社会、世界の未来のために、自分で何ができるのかを考えてみることに、これがエシカル消費の第一歩。

エシカル消費で、どんなことが応援できるか



エシカル消費は、何を買うか考える時の一つの尺度



あなたが着ている服は … ?



Made in

あなたが着ている木綿の衣類は、
「どのような生活をしている人」が
「どのような労働環境」で
作っているのでしょうか？

縫製工場

綿花農場

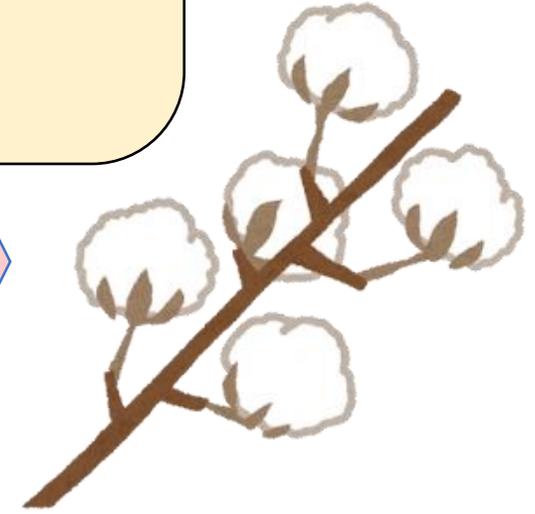
織物工場

アパレル産業
(製造・流通業者)

販売業者

輸出業者(買取)

輸入業者



世界の問題と私たちの生活は、つながっています

バングラデシュ「ラナプラザ」縫製工場ビル崩落事故

2013年4月24日 朝9時頃 従業員 負傷者2,500名以上 死者1,100名以上

世界的な大手アパレルメーカーの厳しい利益追求と納期に間に合わせるため

短期間のサイクルで流行を変える

安く売るためにおさえられた人件費

貧しい国の

働き先の無い若い女性

低賃金・長時間労働・劣悪な職場環境

このような環境の中で

設備管理や安全管理が なおざりになり … **悲劇が!**

ビルは以前から耐震性を無視した違法な増築を繰り返し、事故の前日にも、ひび割れが発見されました

「エシカル ファッション」が生まれる



素材の調達から販売に至るまで、生産・販売に関わる
人や動物、自然環境を尊重し、配慮されて作られた
「人と地球環境に配慮したファッション」のこと。

持続可能性(Sustainable)を強調して
「サステナブル ファッション」
と呼ばれることもあるよ



「エシカル ファッション」を取り入れるには

「安い物をたくさん買い替える」から 変身！

◇ 製品が届くまでの背景に関心を持つ ◇ 良い物を長く着る

◇ オーガニック製品を買う

「オーガニック」とは、農薬・化学肥料を使用しない土地で、生産されたもの

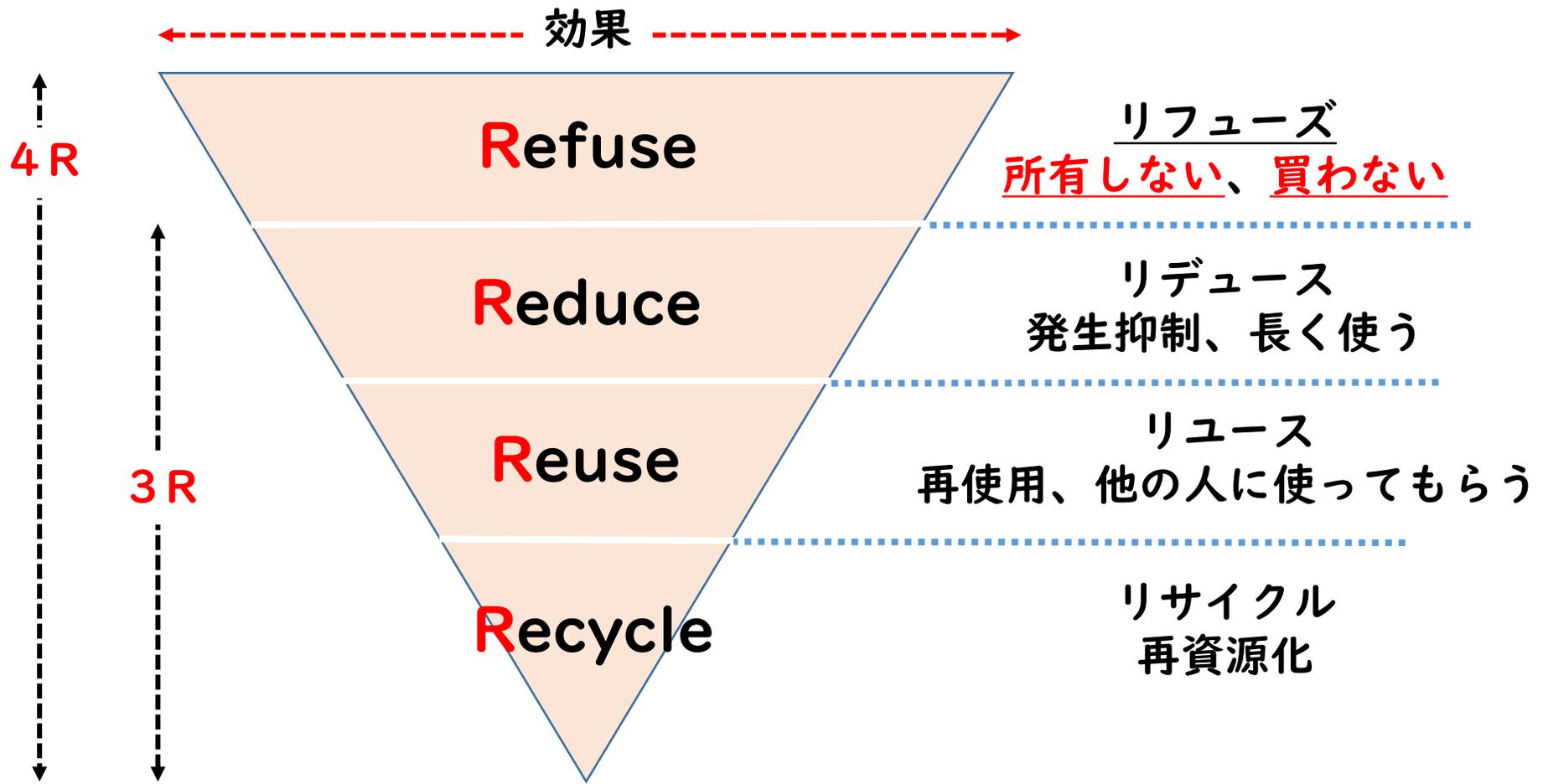
◇ リメイクする (持っている服を縫い直し、新しい用途で使う)

◇ なるべく、日本製を買う

- ・ 地域の産業を保護
- ・ 伝統工芸品 (繊維等)
- ・ 輸送距離が少ないので、CO₂排出量が抑えられる

限られた資源を大切に使う 4つのR

大量生産 大量廃棄 ⇒ 適量・適正(少量)消費 少量廃棄



「エシカル コンシューマー(消費者)」として

「店先に並ぶ前」 「ゴミ箱に入れた後」のことまでを考えて消費を行う

商品の背景に
関心を持つ

未来の環境
も考える

選んで買い
無駄なく使う

買い過ぎない

買わない
断る

◆ 商品を作った人は、どこで、どのような暮らしをし、
どのような環境で作っているのか？

◆ どのようなルートで私たちの手元に届くのか？ サプライチェーン

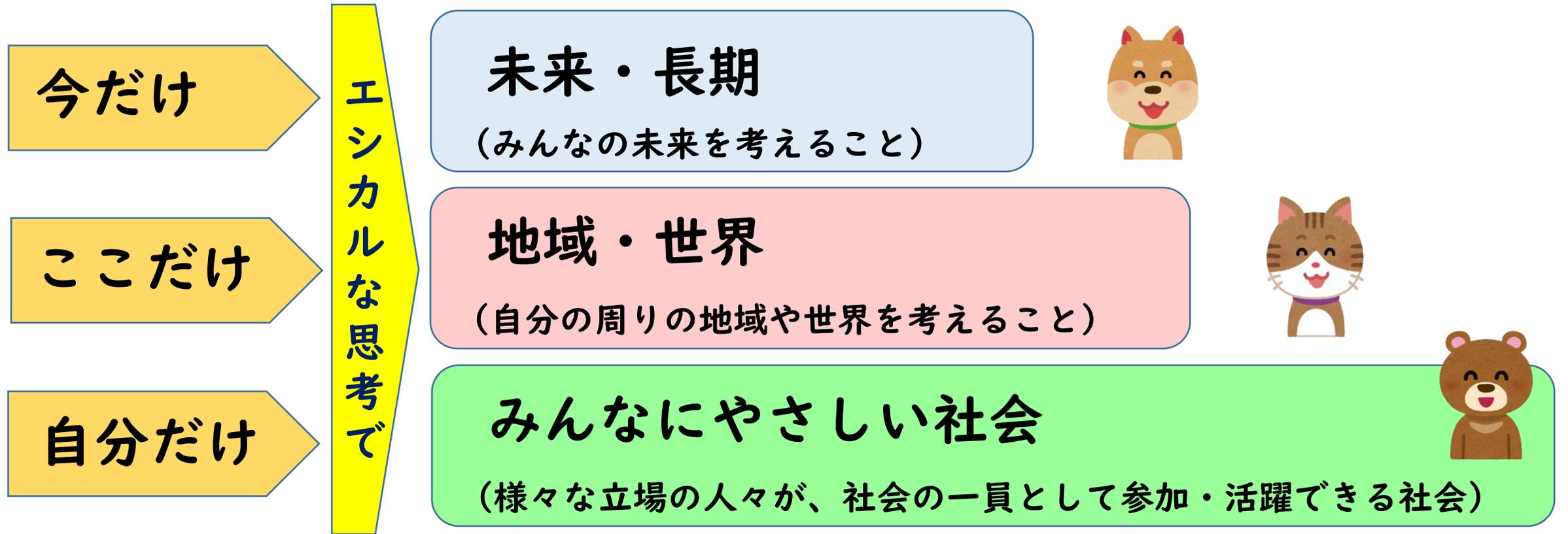
◆ どのようにお店まで運ばれてきたのか？ 運送 (エネルギー) コスト

◆ その商品を使うことで、世界にどのような影響を与えるのか

考えて
選択する



エシカル消費は、今までと何が違うの？



自分のためだけでなく、地球環境や将来の世代にも負荷を与えない生活へ

どんなことをすると、エシカル消費なのかな？



エコ商品

省エネ製品



被災地の産品



エシカル
ファッション

ゴミの削減

フェアトレード商品

障がい者作業所製作品

二酸化炭素の削減

オーガニック商品

児童労働でない

生物多様性

リサイクル商品

マイバッグ

地産地消

伝統工芸品

ダイバーシティ

認証ラベルや
マークのついた製品

マイボトル

地元商店での買い物

ユニバーサルデザイン

食品ロス削減

ESG投資

寄付、寄付付き商品

エシカル消費は、新しい特別な考え方ではない

私たちも、持続可能な生活を維持するために、以前から取り組んできたこと

- ・ 省エネに気をつけている
- ・ 食べものを大切にする (食品ロス削減)
- ・ マイバッグ、水筒を使っている
- ・ 過剰包装、ポリ袋、プラストロー、プラスプーン、プラフォークは求めない
- ・ なるべく、地元で生産されたものを購入する など



皆さんは未来を選択できる最後の人類かも知れませんね

あなたの選択が地球の未来を変える



What should we continue doing?

私たちは何を継続するべきなのでしょう。

What should we abandon?

私たちは何をやめるべきなのでしょう。

① 現状維持の未来予想



② エシカル消費を始めることによる希望的未来予想



何も選択しないこと(デフォルト)は、①「現状維持」を**選択**したことになります。

グローバル (glocal) な視点を持つ

“Think Globally, Act Locally” (考えは地球規模で、行動は足元から)

“Happy Choice for All” (すべてにとっての幸せな選択)

「あなたの消費が世界の未来を変える」

「世界の未来を変えるのは、あなたの日々の消費です」

「地球は先祖から譲り受けたものではない。
子孫から借りているものだ。」



(ネイティブアメリカンの諺)

エシカル消費（参考資料・図書等）

- 各ホームページ（消費者庁、環境省、文部科学省、
一般社団法人 エシカル協会、一般社団法人 日本エシカル推進協議会、
一般社団法人 日本サステナブル・ラベル協会）
- 高等学校教科書：「家庭科基礎」東京書籍、「消費生活」教育図書
- 「エシカル白書」一般社団法人エシカル協会 山川出版社
- 「エシカル革命」末吉里花 山川出版社
- 「じゅんぴはいいかい？」末吉里花 山川出版社
- 「Earth for All 万人のための地球」ローマクラブ新レポート 丸善出版
- 「身近でできるSDGs エシカル消費 ①②③」
山本良一監修 三輪昭子著 さ・え・ら書房
- 「これってホントにエコなの？」
ジョージーナ・ウィルソン＝パウエル 東京書籍
- 「地球環境問題がよくわかる本」浦野紘平・浦野真弥 Ohmsha
- 「身近な環境・生活のホントがよくわかる本」同上
- 「地球環境がわかる」西岡秀三 宮崎忠國 村野健太郎 技術評論課社
- 「ひと目でわかる 地球環境のしくみとはたらき図鑑」
トニー・ジュニパー 創元社
- 「地球家族 世界30か国のふつうの暮らし 1994年」、
「続 地球家族 撮影から10年後の「地球家族」たち」
マテリアルワールド・プロジェクト 代表ピーター・メンツェル TOTO出版
- 「地図から消える土地」
クリスティーナ・コンクリン&マリーナ・プサロス 扶桑社
- 「SDGs時代の食・環境問題入門」
吉積巳貴・島田幸司・天野耕二・吉川直樹 昭和堂
- 「SDGs授業プラン」池田考司 杉浦真理 教育科学研究会 旬報社
- 「地図とデータで見る SDGsの世界ハンドブック」
イヴェット・ヴェレ ポール・アルヌー 原書房
- 「世界一クールな気候変動入門」ジョン・クック 河出書房新社
- 「ウェルビーイングの向上を目指す 家庭科教育」
大本久美子 岸田蘭子 大修館書店
- 「HOPE ～地球を守るために 毎日みんなのできること～」
水野裕紀子 化学同人
- 「みんなでできる地球のおそうじ わたしから始める環境革命」
小野誠 かざひの文庫
- 「世界がわかる資源の話」鎌田浩毅
- 「考えよう！やってみよう！フェアトレード ①②③」渡辺龍也 彩流社
- 「フェアトレードビジネスモデルの新たな展開 SDGs時代に向けて」
（第2版）長坂寿久 明石書店
- 「フェアトレードのおかしな真実」コナー・ウッドマン 英治出版
- 「フェアトレードで買う50の理由」
マイルド・リトヴィーノフ ジョン・メイドリー 青土社
- 「チョコレートを食べたことがないカカオ農園の子どもにきみはチョコレート
あげるか？」木下理仁 旬報社